

道路の防草施工方法と使用上の注意

コンクリートの隙間から繁茂する雑草にお困りではありませんか？

雑草が繁茂すると、根茎がアスファルトとコンクリートの間に入りこみ、根が拡充して亀裂が発生します。こういった亀裂から雨水が流れ、コンクリートの劣化につながるため、定期的なメンテナンスが必要です。Niche シリーズは、コンクリートに発生した亀裂に土や砂を詰めて、シリコン樹脂によって丸ごと固めて防草します。この方法だと簡便に手軽に処理できます。



準備物

1. 草刈り用の鎌 → 草刈り
2. コンコン鎌
→ 目地の草や土抜き（超便利）
3. ブラシ → 掃除用
4. 砂や乾燥土を入れる容器
5. NICHE 樹脂を入れる容器
* 4・5とも 100 均で購入可
6. ガスバーナー
→ 目地の乾燥や除草

手順



1 目地の草を除去



鎌などでおおまかに雑草を刈る



コンコン鎌などで根を掘りかえす



ブラシで亀裂を掃除



バーナーで焼く



砂や土を詰める



シリコン樹脂の注入

最初に、繁茂している雑草を除去します。鎌やコンコン鎌を使うと便利です。なるべく丁寧に、草の根を掘り起こすようにして除草するようにしてください。次に、バーナーで炙って残った雑草の根を焼き、土中の水分を飛ばします。土が乾いたら、コンクリートの亀裂に砂や土を充填してください。この際用いる土は、目の細かい土・火山灰・珪砂（4号と6号の混合が便利、どちらかだけでも充分）などがおすすめです。目地に土などを良く詰めて少し凹みがあるようにして、シリコン樹脂を流し込みます。全体に濡れた状態になっていれば充分です。約1時間程度（気温による）で硬化します。

* 内部に水分が残っていると白い泡が発生して膨れることがありますが（特に NICHE-PRO）、性能には問題ありません。この樹脂は、湿気と反応して硬化します。樹脂が残った場合には、ボトルの蓋をしっかりと締めて、チャック付き袋等で保管し、早めにご使用ください。

* 使用後は速やかに密封して保管し、開封後は早めにご使用ください



（一社）小規模保全技術研究所
smart conservation technology institute
<https://conservation-tec.org>

安全にお使いいただくために



本製品を使用する前に、この「安全にお使いいただくために」をよく読み、正しく使用してください。
ここに記載されている注意事項は、安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。



使用用途について

本製品は、農業用水路の目地充填、港湾や道路橋梁等におけるアスファルトやコンクリート目地から生える雑草の抑制、施設周辺の目地から発生する害虫対策（アリ類）、木材や文化財の修復補強、自然史標本の作製に使用することを目的に製造されています。本製品を上記用途以外での使用は控えて下さるようお願いします。



保管や使用場所について

- 換気の良い場所で使用すること
- 屋内作業における取り扱い場所では局所排気装置を設置すること
- 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること
- 使用後、容器は密栓し、換気の良い乾燥した冷暗所に保管すること
- 空気中の水蒸気と反応して硬化しますので、開封後はなるべく早くご使用ください
- 施工箇所に水分がある場合は事前に乾燥させてから塗布すること



作業上の注意について

- 眼、皮膚、衣類につけないこと、飲み込まないこと
- 眼や皮膚に付着した場合は大量の水と石鹼で洗い流すこと
但し、外見に変化が見られたり、刺激が生じた際は速やかに医師の診断を受けること
- 取り扱い後はよく手を洗うこと。